



第 2630 地区

写真 多治見駅



第 47 期会長テーマ
みんなでつくる奉仕の心


例会日 毎週木曜日
 事務局 多治見市新町 1-23
 産業文化センター 4F
 TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101
 E-mail n-rc@joy.ocn.ne.jp
 HP <http://tajiminishi.jimdo.com/>
 会長 各務和宏 幹事 山田正史

第 2248 例会 2012 年 8 月 30 日 (木)

お祝い例会

歓迎 新会員紹介

本日のプログラム

点 鐘
 ロータリーソング
 手に手つないで 四つのテスト
 会長挨拶
 新会員入会式 加知康之君
 新会員紹介 ロータリーバッジ授与
 新会員挨拶
 出席・スマイル報告
 委員会報告
 幹事報告
 I. G. M. B グループ報告 大澤大二君
 お祝い例会 親睦委員長
 お誕生日
 ガバナーについて 
 点 鐘

本日より新しい仲間が誕生しました

加知康之君

勤務先	東濃信用金庫
役 職	本店営業部長
生年月日	昭和 37 年 1 月 3 日
会社住所	多治見市本町 2-5-1
結婚記念日	昭和 63 年 4 月 24 日

8 月お祝い お誕生日

8 月 7 日	服部賢治君	
8 月 25 日	佐々木銚二君	
8 月 28 日	山下智久君	
8 月 29 日	伊藤正雄君	
8 月 1 日	佐藤美智子様 (八郎君夫人)	
8 月 28 日	谷口実知子様 (津富君夫人)	

先週の記録

◆ 出席報告

出席者	欠席者	出席率
30名	4名	88.23%

◆ スマイル報告

投函者 21名 金額 21,000円

8月15日は終戦記念日でしたね。三河、吉良上野之介の菩提寺に宿営し、尾張横須賀の陣地構築に明け暮れて居ました。8月20日に、昼間は米軍に目立つから夜間行軍で、岐阜の連隊本部まで鉄砲を担いで帰営しました。87歳まで戦死をせずに健康で生きて来られ有り難いと思って居ます。 各務成喜

着信書類

- 地区大会事務所よりクラブバナー提供のお願い（地区大会友愛の広場にて使用のため）
- 米山梅吉記念館より
会報
米山全国一人100円募金運動のお願い
賛助会入会のお願い
- 9月のロータリーレイト 1ドル80円
- 第42回多治見まつり協賛金協力をお願い

今後の予定

9月6日（木）

- 定例理事会
時間：11:00 場所：3F 特別会議室
- 多治見市の小学校にアイパットを寄付
多治見市教育長 村瀬登志夫様
- 卓話 フジサワ薬品 荘加泰司様
「薬食同源」

9月13日（木）ガバナー公式訪問

会長・幹事懇談会 10:00～10:30

会員昼食 3階中会議室

11:30～12:20

（合同例会前に順次済ませる）

合同例会 3階大会議室

12:30～13:30

- ※ ネクタイ着用をお願いします。
- ※ 当日出席報告があります。
- ※ 当日会場設営をSAAと親睦委員会にお願いします。（時間等後日ご連絡します）

I. G. M. (Bグループ) の報告

ガバナー 大澤大二

リーダー	稲垣昇	サブリーダー	大澤大二
R情報	佐藤八郎	執行部	伊藤義弘
	佐々木銓二		嶋内龍男 今井義郎
	松浦毅		柴田雅生 山田正史

8/23 IGM Bグループが松正にて行われました。冒頭リーダーの稲垣さんより、長年に渡り蓄積された住宅着工件数及び窯業各種製品出荷数量の説明がありました。住宅着工件数に倣いすべてが見事に右下がりの各指標を眺めますと、日ごろ皮膚感覚的に感じていることがはっきり凶示、数字で明示され、今更ながら背筋が寒い思いをしました。また地場の窯業を支えるべき粘土資源が枯渇し、備蓄も10年ほどであり、果たして地場産業たる窯業がいつまでもつかと懸念を表明されました。加えて多治見市の財政まで言及され、窯業でなくても次の世代がどうやって生きていくのか考えなければならぬと憂慮を示して締めくくられました。詳しくはどうぞ本人が例会の卓話で再度ご説明されるはずですので、詳しくはそれに譲ります。これに対して次に挨拶にたたれた伊藤義弘さんは、中国でも賃金上昇が激しく、やがては一部では10年で日本の賃金と逆転する可能性まである。よって頑張っ生きて残り、中国を市場としてとらえそれにむけての商品開発が必要と、別の可能性に触れられました。この後食事をとりながら和気あいあいに意見交換がつづきました。人生でもロータリーでも先輩ばかりの参加者の中でだいぶ緊張しましたが、皆様がお若い頃の経験や仕事の話、勿論ロータリーのこと、30期ガバナー輩出時の会員も個性的な人が多く弁当も足りないことがままあったこと、それ以後の経済の流れ、人員構成の変化、はたまたクラブの合併の話(これは各自が考え始めてもよいと思いますが)まで多岐にわたり話が続き、穏やかでも少し緊張感もある充実したひと時を過ごさせていただきました。結論なしのところはIGMの良いところという、リーダーの一言に救われた一晩でもありました。ご出席の皆様お疲れ様でした。